



区のおしらせ

No. 172

麴町小で創立記念式と 体育館兼講堂の落成式



麴町小では、3月10日午前10時から90周年創立記念式と体育館兼講堂の落成式を行いました。

同校は、番町・錦華小に次ぐ古いゆいしよある学校で、創立されてから今年で90年目。式典のあとは、児童中心に記念式が進められ、約七〇〇人の児童が校庭にあつまって、児童と先生が共同で作った、〃ぼくらの麴町〃を合唱。このあと、手に手に風船をもつて、音楽のリズムにあわせてお祝いの行進をし、最後に、万才とともに、風船を青空高く放ちました。

体育館兼講堂は、鉄筋コンクリート三階建て、一階がピロティ、二階は体育館兼講堂三階は観覧席になっています。二階のステージにはられた「どん帳」は、児童が電波を抽象的に圖案化したもので父兄たちの感心のマトでした

■第一回区議会定例会はじまる■

新年度予算案十四億九千九百万円

条例改廃など二十七議案を審議

第一回区議会定例会が3月11日から開かれました。この区議会には4月1日からはじまる昭和39年度の予算をはじめ、条例の改廃十一、条例の設置十、その他四、合計二十七議案が審議されます。新年度予算は、総額十四億九千九百万円、条例の改廃・設置は、ほとんどが、地方自治法改正にともなうものです。会期は十五日間。

第一回区議会定例会提出議案

▽千代田区役所の課に関する条例の一部改正

▽職員の旅費に関する条例の一部改正

▽職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の全部を改正

▽千代田区監査委員条例

地方自治法の一部改正にともない、監査委員の定数を三人（従来二人）とし、また、その事務を補助する書記を設置するもの

▽千代田区議会の議決に付すべき契約および財産の取得または処分に関する条例

区議会の審議状況

総務委員会

3月12日午後1時から議員控室

で

商工厚生委員会

3月13日午前11時から議員控室

で

建設委員会

3月13日午前10時から議長室で

文教委員会

3月12日午前10時30分から議員控室で

予算特別委員会

3月14日午前10時から

3月17日午後1時から

3月18日午後1時から

3月19日午前10時から

いずれも議員控室で。

各委員会とも、第一回区議会定例会に提出された議案のうち、委員に付託されたものを審議した。

分に関する条例

▽区財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例

▽競争入札以外の方法による契約に関する条例を廃止する

地方自治法の一部改正にともない、競争入札以外の方法による契約に関する条例は、法定事項となったので廃止するもの

▽千代田区会計に関する件の廃止に関する件

▽千代田区手数料条例の一部改正「財政事情」の作成および公表に関する条例の一部改正

▽区民福祉厚生基金の設置、管理および処分に係る条例

▽用品基金の設置、管理および処分に係る条例

▽収入証紙条例

▽寄付受領に関する条例の廃止

▽千代田区公会堂設置条例

▽特別区税条例の一部改正

▽国民健康保険条例の一部改正

▽区立学校設置条例

▽区立郊外学園設置条例

▽区立鎌倉臨海学園設置条例

▽職員の退職手当に関する条例の一部改正

▽区立今川中学校地ならびに校舎の取得（都から譲与）

千代田区十七周年の意義

戦災によって、一面の焼野原となつた都心部は、著しく人口が減少したため、区の財政力は低下し、その上、地方自治法の改正により区の行・財政の権限は大きくなり、それまでの三十五区では、荷が重くなつてきました。

このため、区の整理統合が叫ばれ21年末には、東京都区域整理委員会が、22区案を発表しました。この案にしたがって、麹町・神田両区は、21年12月27日に統合を議決し、江戸城の別名「千代田城」を発展することでしょう。

▽寄附物件受領二件

▽昭和39年度歳入歳出予算

総額

一般会計

十四億九、四八七万円

国民健康保険事業会計

一億三、八〇八万円

統計調査員に感謝状

区では、日ごろいろいろな統計の調査をしていただいている約三百名の調査員を招き、次のとおり感謝会を開き、区長から感謝状と記念品を贈ります。

3月27日 番町・神保町・神田公園出張所管内の調査員対象

公明選挙推進協議会
懇談会

3月30日 富士見町、万世橋、和泉橋出張所管内対象
いずれも午前11時から区役所五階会議室で。

公明選挙推進協議会では、3月27日午後3時から区役所会議室で公明選挙推進委員懇談会を開きます。これは、公明選挙の啓発を選挙の行なわれる前にするだけでなく、継続的に行なおうというものです。この日には、選挙制度審議会の委員のかたの講演が予定されています。

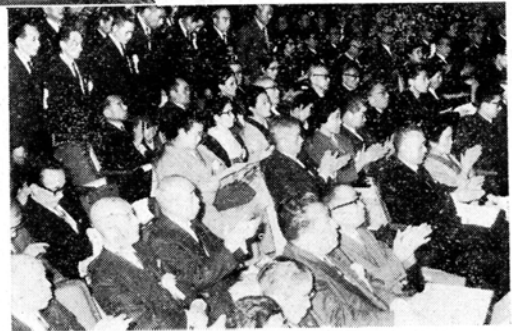
区17周年記念式に

各種功労者

百三十人、十九団体表彰



千代田区が発足してから今年は十七周年にあたりますが、これを記念して、3月16日午後1時30分から千代田公会堂で式典が行なわれ、区政発展につくした百三十人の功労者、十九の功労団体と、六十三人の優良区職員が表彰されました。また、当日11時から区内の優良従業員百五十名の表彰式も行なわれました。表彰されたひとびとは次のとおりです。



表彰された功労者

区政功労者

■高額寄付

村田 謙造 神田神保町一ノ一二

藤川豊次郎 " 須田町一ノ七

長野 高一 台東区御徒町一ノ一二

那須 元信 神田神保町一ノ一四

細田 静雄 三鷹市中仙川六三

竹島 ハマ 神田同朋町二二

梅沢 安平 九段四ノ三

安藤 嘉男 中央区八丁堀一ノ一〇

山本満寿雄 神田鍛冶町一ノ五

原田 恒雄 " 淡路町二ノ二

町会自治功労者

小谷 桂一 有楽町町会長

小林要三吉 麴町六丁目町会長

浅井 得二 隼町町会長

荻村弥一郎 九段二丁目町会長

西谷作太郎 西神田二丁目町会長

八森 徹助 すずらん通り神保会長

坂野 馨 万世橋町会長

堀 忠次 同朋町町会長

小松 正知 松富町町会長

阪 本次 外神田文化会理事

戸田 繁蔵 松枝町町会長

伊藤健三郎 元久右衛門町一丁目町会長

磯部 巖 昭和町町会長

木村恵之助 元岩井町町会長代理

教育功労者

■少年団体育成功者

遠山 武夫 東京海上保安部長

■学校保健衛生功労

江川三千三郎 練成中学校薬剤師

赤松 善信 番町小学校歯科医

福田 晃 今川小学校薬剤師

志村 丑三 永田町小学校薬剤師

佐藤 忠男 芳林小学校校医

丸山 正夫 西神田小学校耳鼻科医

奥田 嘉門 神田小学校校医

黒川 和雄 今川中学校校医

■社会教育振興功労

大橋 利一 神田宮本町三

中山 寛 " 錦町三ノ二〇

井沢 謙蔵 " 末広町三二

(順不同・敬称略)

No. 172

三上 文雄 世田谷区祖師ヶ谷二ノ
三七九(成人学校講師)
岩松 マス 渋谷区代々木四ノ二四
(成人学校講師)
■社会体育功勞
紀川信太郎 神田三崎町一ノ三
高柳 忠男 〃 錦町三ノ一五
岩本 正之 〃 小川町二ノ一〇
石川 寅雄 〃 須田町二ノ八
■私学振興功勞
双金 銀 富士見町二ノ四
桜丘女学院
小野 都弥 神田淡路町一ノ一九
日本英学院
服部 親宏 〃 駿河台二ノ三
お茶の水美術学院
■商工振興功勞者
■商店街関係
渥美源五郎 神田鍛冶町三ノ一
井上慎一郎 〃 花房町三
遠藤 高義 丸ノ内二ノ二
岡 泰助 神田神保町一ノ三六
吉田宇之吉 〃 神保町一ノ一三
神田専門店会
千代田サーブス会協同組合
■卸工業関係
下谷 修久 神田司町一ノ一六
和田 儀一 〃 神保町一ノ四二
山岸 晟 〃 美土代町一六
夏目喜八郎 〃 岩本町九
豊田 光雄 〃 松枝町三七
■料飲業関係
石原 真治 神田神保町一ノ六
■觀光関係
白坂 松雄 飯田町二ノ一五
古田 小作 神田神保町二ノ八
高樹 嘉一 皇居外苑保存協会事務
局長
福田 彰 紀尾井町六
浜田 隆 神田駿河台三ノ四
■商工相談員
栗田 憲一 神田須田町二ノ九
山本日出磨 大田区北千束町四一五
■社会福祉功勞者
石井 藤藏 麴町一ノ六
大橋 志け 九段一ノ一〇
春原 菊江 神田神保町三ノ九
稲垣 チヨ 〃 猿樂町一ノ九
石津 光子 〃 小川町三ノ二
大塚 慶子 〃 須田町一ノ六
丹羽 富子 神田淡路町一ノ五
稲垣 とし 〃 須田町一ノ一
神保 しづ 〃 淡路町二ノ三
小川 悦代 〃 宮本町二
井上百合子 〃 花房町三
加藤 とく 〃 須田町二ノ一七
小要 いく 東神田一四
加藤 久敏 神田岩本町一ノ七
中島 た免 〃 平河町四
藤ノ木伊代 〃 東松下町三四
清水 ヨネ 〃 岩本町一
河田 ゆき 〃 和泉町一
斎藤 フミ 〃 紺屋町三〇
相馬 初憲 四番町八
■法律相談員
村松周一郎 神田神保町一ノ三二
鈴木 重毅 有楽町二ノ七
杉田伊三郎 四番町二
■環境美化功勞者
飯田勝次郎 平河町二ノ二三
橋本 梅吉 神田佐久間町三ノ三七
小山 光藏 〃 須田町二ノ三
麴町四丁目町会・千代田区婦人会麴
町分会
九段三丁目町会・神保町三丁目町会
司町一丁目町会・旭町町会
須田町一丁目中部町会
神田旅籠町町会・和泉町町会
紺屋町北部町会・神田紺屋南部町会
■統計調査
宮田 徳治 神田猿樂町二ノ八
並木 三郎 〃 神保町一ノ三五
川村五十吉 〃 多町二ノ二
佐藤 齊一 〃 神保町三ノ二
羽田 政勝 内幸町一ノ一
佐志田栄藏 神田東松下町三〇
高野 清次 〃 神保町三ノ一三
隠岐孝治郎 〃 鍛冶町二ノ二
三菱地所株式会社 丸の内二ノ二
■選挙
吉川 房子 神田神保町一ノ六
山崎 園生 〃 三崎町一ノ七
福田 シナ 〃 淡路町二ノ二三
須田政之輔 〃 富山町二五
中島しづ子 〃 錦町二ノ二
清水 定二 〃 岩本町一
阿久沢まつ 〃 神保町三ノ二
吉田 定吉 〃 旭町一六
小川 裕造 有楽町二ノ二

優良従業員

氏名 勤務先

阿部 栄一	佐久間 製本	濱田加賀子	九段 美粧院	赤塚 弘	大正軒 精肉店	新井 博	イマコシサイクル	斎藤 勝利	栗原 徹章 製作所
後藤 正通	信食 堂	糸魚川 福美	美濃 業製陶	牧野 好子	平あづ	藤原 慶吉	内川サイクル	小川とみ	お藤 一ツ店
松崎 初恵	大坂 商店	宮島 克次	八百 峰商店	衛藤 幸子	レインボ	下部 隆	門井 商会	高野 洋子	佐藤 内商店
小林三四次	森高 商店	野口 豊吉	八野 商店	酒田 邦良	インボ	宇佐見 直幹	尾張屋 酒店	細木 麗子	花月 商店
関 茂	稲垣 商店	福島 利一	関野 商店	小野塚 定義	村山 鮮魚	浜口 優	尾張屋 酒店	小川 麗子	花月 商店
多田 惣一	千代田 螺子製作所	塩浜 武	伴野 商店	渡辺 夏治郎	魚三	台照 太郎	富士 看板	鈴木 茂子	大新 旅館
武井 一郎	野沢 組紐舗	村井 敏夫	人見 管工事	町田 照男	三山	大熊 健資	北尾 商店	石黒 樹雄	まる賀 そば店
遠藤 博康	長崎 商店	西村 藤夫	ふくや 洋服店	奥寺 みや	山月	中沢 貞夫	北尾 商店	小林 国利	稲山 商店
上倉 公利	東国 屋	二渡 智子	アバン 靴店	阪 勲	商會	金井 秀雄	勝海 食糧販売所	遠藤 幸司	日本 膳写機
松木 三治	第一石産 運輸	秦 一郎	東京 丁字屋	宇佐見 勉	中村 電業	砂田 外次郎	麴町 食糧販売	築井 光雄	ロック 製菓
堀越 ひで子	山の茶 屋	園部 保	北村 呉服店	野原 邦弘	木田 建業	矢崎 健三	紀伊 国漢薬局	高波 清	岡根 硝子
大野 光久	鳥作 商店	山崎 義夫	カメラのナカジマ	佐藤 和夫	塩谷 電気工業	茂木 十郎	紀伊 国漢薬局	沢野 八十寿	岡根 硝子
長沢 滝子	香取 時計店	山田 豊	一ツ橋 運送	大野 修	阿部 広電社	茂木 紀次	久郷 印刷所	坂本 利夫	日星 鉦油
高田 正宮	麻雀 クラブル	内島 典男	丸ビル 事務機	宮本 勇	庄司 盛之助 商店	早川 泰明	中央 印刷	棚沢 茂治	東英 石油
望月 音六	九段下 自動車工場	近藤 三恵子	まき きた	南保 隆作	明興 電機	木村 清造	寿司 信品	篠原 満喜寿	加島 屋酒店
寺西 庄司	はい 原本 本店	佐藤 次弘	浅沼 写真機店	長谷川 甚四郎	中村 理科工業	杉山 幸子	榮屋 食品	香取 秀男	松野 榮亭
大塚 次雄	ミツリランド リー	影山 正夫	榛原 商店丸の内皮店	加藤 信一	井上 商事	矢野 辰夫	根岸 洋服店	松木 泰	松田 武事務所
久保 忠幸	西牧 商会	小林 トシ	三共 小売店	小峰 昇	丸電 第一	田村 辰夫	根岸 洋服店	佐藤 紀子	二六 堂薬局
谷 一雄	永井 衣料	山内 武男	新丸 千疋屋	古谷 福次郎	八木 電器商会	吉竹 満大	横山 野屋	酒井 清昭	杉田 塗料
久野 進三	水谷 商会	原田 スミ	伊勢 屋商店	青木 宏之	古川 電機	小出 重寛	横山 野屋	酒井 清昭	杉田 塗料
岡崎 幸蔵	三河屋 綾部商会	高野 哲	萩原 商店	小侯 多甫	丸芝 電機	和田 良子	桜井 食品	田中 美代子	富士 屋珊瑚店
尾花 裕夫	小川 酒店	大河内 一二	高橋 輪業	赤石 八重子	千代田 一平	伊藤 隆夫	ミクニ 商店	田中 美代子	富士 屋珊瑚店
本田 金四郎	佐藤 ステロ工業	飛山 貞義	青木 商店	岩崎 貞夫	高岡 商行	村山 ケイ	万勝 商店	田中 美代子	富士 屋珊瑚店
氏名	勤務先	宮下 恒太郎	柿沢 憲專堂製本	小針 美男	昭和 膳写堂	佐藤 良司	渡辺 電気商会	柳谷 忠勝	藤野 自動車
		石垣 国敏	鳩屋 商会	柴崎 たつ	維新 号	酒井 和夫	トクミヤ 洋服店	鈴木 信	ミツワ 自動車
		杉山 勝一	大雲堂 書店	久保寺 保春	升吉 商店	堀内 圭二	丸三 衣料店	田島 明	高岡 書館
		高橋 正幸	山信 商店	高橋 正幸	山信 商店	堀内 圭二	丸三 衣料店	田島 明	高岡 書館
		矢木 脩志	日昭 堂	矢木 脩志	日昭 堂	堀内 圭二	丸三 衣料店	田島 明	高岡 書館
		小針 美男	昭和 膳写堂	小針 美男	昭和 膳写堂	堀内 圭二	丸三 衣料店	田島 明	高岡 書館
		岩崎 貞夫	高岡 商行	岩崎 貞夫	高岡 商行	堀内 圭二	丸三 衣料店	田島 明	高岡 書館
		赤石 八重子	千代田 一平	赤石 八重子	千代田 一平	堀内 圭二	丸三 衣料店	田島 明	高岡 書館
		小侯 多甫	丸芝 電機	小侯 多甫	丸芝 電機	堀内 圭二	丸三 衣料店	田島 明	高岡 書館
		青木 宏之	古川 電機	青木 宏之	古川 電機	堀内 圭二	丸三 衣料店	田島 明	高岡 書館
		柿沼 芳夫	ミツワ 電気照明	柿沼 芳夫	ミツワ 電気照明	堀内 圭二	丸三 衣料店	田島 明	高岡 書館
		古谷 福次郎	八木 電器商会	古谷 福次郎	八木 電器商会	堀内 圭二	丸三 衣料店	田島 明	高岡 書館
		小峰 昇	丸電 第一	小峰 昇	丸電 第一	堀内 圭二	丸三 衣料店	田島 明	高岡 書館
		加藤 信一	井上 商事	加藤 信一	井上 商事	堀内 圭二	丸三 衣料店	田島 明	高岡 書館
		長谷川 甚四郎	中村 理科工業	長谷川 甚四郎	中村 理科工業	堀内 圭二	丸三 衣料店	田島 明	高岡 書館
		南保 隆作	明興 電機	南保 隆作	明興 電機	堀内 圭二	丸三 衣料店	田島 明	高岡 書館
		中島 重雄	緑クリーニング	中島 重雄	緑クリーニング	堀内 圭二	丸三 衣料店	田島 明	高岡 書館
		宮本 勇	庄司 盛之助 商店	宮本 勇	庄司 盛之助 商店	堀内 圭二	丸三 衣料店	田島 明	高岡 書館
		植草 三三郎	誠電 社	植草 三三郎	誠電 社	堀内 圭二	丸三 衣料店	田島 明	高岡 書館
		大野 修	阿部 広電社	大野 修	阿部 広電社	堀内 圭二	丸三 衣料店	田島 明	高岡 書館
		佐藤 和夫	塩谷 電気工業	佐藤 和夫	塩谷 電気工業	堀内 圭二	丸三 衣料店	田島 明	高岡 書館
		茂木 十郎	紀伊 国漢薬局	茂木 十郎	紀伊 国漢薬局	堀内 圭二	丸三 衣料店	田島 明	高岡 書館
		矢崎 健三	ダールマ 薬局	矢崎 健三	ダールマ 薬局	堀内 圭二	丸三 衣料店	田島 明	高岡 書館
		砂田 外次郎	麴町 食糧販売	砂田 外次郎	麴町 食糧販売	堀内 圭二	丸三 衣料店	田島 明	高岡 書館
		金井 秀雄	勝海 食糧販売	金井 秀雄	勝海 食糧販売	堀内 圭二	丸三 衣料店	田島 明	高岡 書館
		中沢 貞夫	北尾 商店	中沢 貞夫	北尾 商店	堀内 圭二	丸三 衣料店	田島 明	高岡 書館
		大熊 健資	富士 看板	大熊 健資	富士 看板	堀内 圭二	丸三 衣料店	田島 明	高岡 書館
		台照 太郎	五店	台照 太郎	五店	堀内 圭二	丸三 衣料店	田島 明	高岡 書館
		浜口 優	尾張屋 酒店	浜口 優	尾張屋 酒店	堀内 圭二	丸三 衣料店	田島 明	高岡 書館
		宇佐見 直幹	小川 麗子	宇佐見 直幹	小川 麗子	堀内 圭二	丸三 衣料店	田島 明	高岡 書館
		下部 隆	門井 商会	下部 隆	門井 商会	堀内 圭二	丸三 衣料店	田島 明	高岡 書館
		藤原 慶吉	内川サイクル	藤原 慶吉	内川サイクル	堀内 圭二	丸三 衣料店	田島 明	高岡 書館
		新井 博	イマコシサイクル	新井 博	イマコシサイクル	堀内 圭二	丸三 衣料店	田島 明	高岡 書館
		斎藤 勝利	栗原 徹章 製作所	斎藤 勝利	栗原 徹章 製作所	堀内 圭二	丸三 衣料店	田島 明	高岡 書館

4月1日～15日

千代田区さくらまつり

サーピス品付の草花・苗木市
参加無料の史跡めぐり

区では、区観光協会と共催で、4月1日から15日まで千代田区さくらまつりを行ないます。

会場になる靖国神社境内と神田神社境内には、三〇〇本のボンボリと一〇本の大ボンボリで、かざりつけをします。もおしものは、次のとおりです。

草花・苗木市

4月1日～3日 神田神社境内
4月4日～6日 靖国神社境内
なお、お買い上げ先着三〇〇名に毎日草花一鉢を無料でさしあげます。

区内史跡めぐり

4月4日・5日の両日、午前10時、午後1時、午後3時の三回靖国神社境内中央口を出発、次のコースを一巡します。

(コース)

靖国神社―市ヶ谷―半蔵門―四谷駅―三宅坂―桜田門―日比谷―大手町―小川町―神田神社―万世橋―須田町―神保町―靖国神社
また、このコースを一巡する

間に、史跡についての説明があります。
費用は無料でどなたも、自由に参加できます。

都民体育大会で

千代田区が高松宮杯獲得

都民スキー大会が、3月8日新潟県石打で行なわれ、千代田区の選手は、男子四位、女子六位の成績を収めました。
この結果、夏の水泳大会の成績とあわせて第十七回都民体育大会総合一位となり、高松宮杯を獲得しました。

聖火リレー

実行委員決まる

オリンピックの聖火が、10月7～9日の三日間に、四方面から千代田区に入ってきます。千代田区に引継かれた聖火は、7コースに別けて都庁前まで運ばれます。

このため、区教委では、聖火リレーの準備、PR、リレー隊の編成

聖火の安全管理をはかるため、このほど聖火リレー実行委員会を組織しました。役員は次のとおりです。(敬称略)

会長 遠山景光
副会長 川俣光勝・林 慶之助
高橋好次郎
委員長 隠岐孝治郎

みどりのおばさんを募集

区教委では、次のとおりみどりのおばさんを募集します。

募集人員 若干名

給与月収 一万二千元程度

勤務時間 一日五時間。一週間三十時間

資格 母子家庭の主婦で健康なひと、年令の制限はありません
希望者は、3月28日までに区教委学務課へ履歴書を持参してください。

入学式の日どり

区立小・中学校等の入学式は次のとおりです。

中学校

4月6日午後1時から各校講堂

小学校

4月6日午前10時から各校講堂

幼稚園

4月10日午前10時から各校講堂

鎌倉臨海学園

4月12日午前10時から同園講堂

区の施設をご利用ください

余暇のひとときを

千鳥ヶ淵ボート場で

千鳥ヶ淵ボート場は、皇居内濠の一つ千鳥ヶ淵にあり、だれでも利用できる健全なレクリエーションの場です。
江戸城の名残りをとどめる石垣とみどりの樹々に囲まれた濠の上にボートをうかべ、余暇のひとときをのんびりと過すのは、快適なものです。

ボート

大型・小型あわせて

百隻

使用料(30分単位)

大型―四五百円

小型―三五百円

使用時間

▽3月1日から10月31

日までは、午前8時

30分から午後5時ま

で

▽11月1日から2月末

日までは、午前9時





商業英会話を 学びたい方へ

区では、商業英会話の講習生を次のとおり募集します。

第一部（初級屋の部）

4月7日から6か月間、毎週

火曜日午後2時～4時

第二部（初級夜の部）

4月7日から6か月間、毎週

火曜日午後6時～8時

第三部（中級夜の部）

4月10日から6か月間、毎週

金曜日午後6時～8時

場所 商工青少年ホール

募集人員 一・二・三部ともそ

れぞれ五十名

資格 区内の中小企業者、およ

び従業員

受講料 無料

申込み 3月31日までに、商工

観光課商工係へ申込んでくだ

犬を飼うときの注意

登録・廃犬届
をお忘れなく

犬の死亡、逃亡、譲渡などにより飼育をやめた方、または、あらたに飼育をはじめた方は、七日以内に届け出る必要があります。犬税の賦課期日が、4月1日です。ので、届けのすんでいない方は、3月中にすませてください。

3月中に届けをすませないと、あやまった課税や、いろいろとお手数をおかけすることにもなります。

原動機付自転車の 諸届はお早めに

原動機付自転車の廃車届け、住所変更届け、名義変更届け（譲受け

納税貯蓄組合へ 加入しましょう

納税貯蓄組合に入りますと申告のとき、納税のときに便利です。

千代田区役所、麹町・神田納税貯蓄組合連合会、麹町・神田税務署千代田税務事務所

たときは十五日以内）は、三十日以内に届け出る必要があります。

特別区軽自動車税の賦課期日は、4月1日です。ので、これらの届出がおくれますと、あやまった課税や、いろいろとお手数をおかけすることにもなります。ので、3月末日までに届出をすませてください。

児童図書懇話会

3月26日午後1時30分から図書館ホールで。

テーマ 「こどもの能力をのばす読書指導」

講師 お茶の水大学

助教授 小口忠彦氏

なお、講演のあと、「子のうそは親のうそ」「大いなる黒部」の映画二本を上映します。

4月の野外こども会

- 2日 代官町 竹平第一
- 3日 秋葉原・佐久間児童遊園
- 6日 芳林・練成児童遊園
- 7日 三崎児童遊園・築土神社
- 8日 同愛・竜閑児童遊園
- 9日 神田公園・錦町児童遊園
- 10日 心法寺・平河町児童遊園
- 14日 淡路公園
- 15日 竹平第一・代官町
- 16日 佐久間・秋葉原児童遊園

- 17日 練成・芳林児童遊園
 - 20日 築土神社・三崎町児童遊園
 - 21日 竜閑・同愛児童遊園
 - 22日 錦町児童遊園・神田公園
 - 23日 平河町・心法寺児童遊園
 - 24日 淡路公園
- 時間は、それぞれ午後2時から、雨天のときは中止します。

工事だより

アスファルトコンクリート被覆工事

- ▽西神田二丁目地先八〇五
 - ▽神田三崎町二丁目外一町地内約八七〇
 - ▽神田神保町二丁目外二町地内約八三〇
 - ▽神田神保町三丁目外一町地内約六〇〇
 - ▽神田三崎町二丁目一九番地から二一番地先まで約六七〇
 - ▽神田三崎町二丁目一一番地先から一七番地先まで約三六〇
- いずれも、三月末日までに完工の予定
- 歩道設置工事
- 神田三崎町二・四二から一・一まで約二六〇、工期は、4月上旬から6月末日まで

区民のみなさんへ

問 他区にある病院で出産したのですが、出生届はどこへ届けるのですか。また何通提出するのですか。

答 出生届は、生れた日から14日以内に、必ずお産をした場所の区役所の戸籍係へ提出することになっています。その用紙は戸籍係にあります。枚数は届出先が本籍地と同じばあい一通、届出先が本籍地でないときは、二通提出します。

このほか出生証明書（出生届についている）、母子手帳および届出人のはんこをご持参ください。

問 地方から戸籍抄本を取寄せるにはどうすればよいのか。

答 本籍の市、区、町、村役場の戸籍係へ請求します。謄本のばあい、筆頭者の本籍氏名を、抄本の場合は、筆頭者の本籍、氏名と、あなたの必要とするひとの氏名を書いて申請します。手数料は、用紙一枚につき四〇円、これに郵送料を添えて送ります。最初の用紙には三人まで、続きの次の用紙からは、一枚に四人ずつ記載できます。